

## 文化・スポーツ施策の推進状況について

- ・ 令和元年度事業実施状況
- ・ 令和2年度事業実施予定



### 〔文化芸術振興課〕

## 1 令和元年度事業実施状況

### (1) 文化振興事業

#### ○文化祭の実施

市民文化祭「アーツフェスタたかまつ2019」（会場：サンポートホール高松ほか）

令和元年5月26日～7月7日 16団体参加 鑑賞者数7,978名



#### ○高松市文化奨励賞の贈呈

新人部門 田村 享昭（たむら たかあき）氏（デザイン）

富田 珠里（とみた しゅり）氏（音楽）

顕彰部門 澤田 功（さわだ いさお）氏（文化総合理数教育）

大西 恵（おおにし けい）氏（演劇）



## 1 令和元年度事業実施状況

### ○優良芸術の鑑賞機会提供

学校巡回芸術教室 全12メニュー、21校で実施

学校巡回能楽教室 全3メニュー、6校で実施

劇団四季ミュージカル「こころの劇場」開催事業（小学校6年生招待公演）

※瀬戸・高松広域連携中枢都市圏事業

「カモメに飛ぶことを教えた猫」2月19日～21日 圏域内から70校（5,372名）参加



### ○高松国際ピアノコンクール

・日本で3番目に創設された国際的なピアノコンクールとして、平成17年度より4年に1度開催

・平成27年には、国際音楽コンクール世界連盟に加盟

・令和4年3月の第5回コンクールの開催機運を高めるため、同コンクール推進事業（入賞者による学校訪問リサイタル事業等）を実施

学校訪問リサイタル 市内小学校6校で開催

2

## 1 令和元年度事業実施状況

### ○0才からのコンサート事業（乳幼児と保護者が一緒に楽しめるクラシック・コンサート）

R1は3か所で実施（IKODE瓦町、こども未来館、香南コミュニティセンター）。

※R2.3高松国分寺ホール開催予定分は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

### ○大島アーティスト・イン・レジデンス事業

8月1日から3日までの間、大島の将来の振興を見据えた内外の交流をさらに推進するための子どもサマーキャンプを実施。最終日の成果発表会は、瀬戸内国際芸術祭2019の作品となった。

### ○まちなかパフォーマンス事業

市民の文化芸術への関心を高め、高松のにぎわいを創出するとともに、街角から楽しい音楽があふれる「アート・シティ高松」の実現に向け、それぞれ実施

・たかまつ大道芸フェスタ [10/5～6]

・まちなかコンサート事業

（TAKAMATSU MUSIC BLUE FES [5/4～5]、高松フラストリート [8/25]、

街クラシックin高松 [9/21～29]、SUNPORT AUTUMN JAM [10/27]



3

# 1 令和元年度事業実施状況

## (2) 文化芸術ホール管理運営

(公財) 高松市文化芸術財団を指定管理者として、同ホールの効果的な管理運営に努めた。

### ○文化芸術ホール自主事業

主催事業 16 事業、共催事業 6 事業、基金事業 4 事業

R1は開館 15 周年記念事業と位置付け、一部事業を拡充して実施した。

※うち、R2.3開催予定の公演は、新型コロナウイルス感染症の影響により  
全て中止又は次年度に延期した。



## (3) 高松国分寺ホール管理運営

日本管財・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体を指定管理者として、効果的な管理運営に努めた。

### ○高松国分寺ホール自主事業

コンサート、文化講演会、アウトリーチ活動等、11メニュー 33 事業を実施した。

4

# 1 令和元年度事業実施状況

## (4) 第2期高松市文化芸術振興計画策定事業

平成31年2月28日 教育委員会定例会

平成31年4月 パブリックコメント

令和元年5月 策定、冊子配布



## (5) 瀬戸内国際芸術祭2019

<ふれあう春> 4月26日～5月26日 (31日間)

<あつまる夏> 7月19日～8月25日 (38日間)

<ひろがる秋> 9月28日～11月4日 (38日間)

合計 107日間



瀬戸内国際芸術祭2019 Setouchi Triennale 2019  
© 2019 Setouchi Triennale 2019. All rights reserved. Setouchi Triennale 2019 is a registered trademark of Setouchi Triennale 2019. Setouchi Triennale 2019 is a registered trademark of Setouchi Triennale 2019. Setouchi Triennale 2019 is a registered trademark of Setouchi Triennale 2019.

### 【会場】

直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、  
犬島、沙弥島 (春)、本島 (秋)、  
高見島 (秋)、粟島 (秋)、伊吹島 (秋)、  
高松港周辺、宇野港周辺

### 【来場者数】

全会場 1,178,484人  
女木島 80,007人  
男木島 71,809人  
大島 12,877人  
高松港周辺 101,336人

5

## 2 令和2年度の主な事業予定

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
まちなかパフォーマンス事業	高松のにぎわいを創出するとともに、街角から楽しい音楽があふれる「アート・シティ高松」の実現に向け、それぞれ実施	10,000	
高松アーティスト・イン・レジデンス事業	アーティストを招聘し、その地で滞在しながら創作活動を行うことで、地域住民との交流や、地域の賑わい創出にもつなげていく。	3,013	
文化芸術活動特別支援事業 「たかまつ今こそ！アート事業」 【新規】	新型コロナウイルス感染症が発生し、「新しい生活様式」の徹底や「3つの密」の回避が求められる中で、市内で活動する文化芸術団体等が、こうした環境下においても可能な文化芸術を創造・発信するための経費を支援することにより、高松市における文化芸術の新たな活動モデルの創出に取り組む。	5,000	6月議会において 予算補正

6

## 2 令和2年度事業予定

### 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した事業

- 市民文化祭「アーツフェスタたかまつ2020」

期間 R2.5.23～6.28 会場 サンポートホール高松ほか  
全21公演を予定していた。



- 文化芸術ホール自主事業

香川ゆかりの音楽家派遣事業、NHKみんなのうたミュージカル「リトル・ゾンビガール」を中止したほか、他の公演についても下半期以降に延期予定。

- 高松国分寺ホール自主事業

ホールDeカラオケ、国分寺先生お楽しみセミナー、子育て応援広場にこここ 等、  
4月～7月中旬に実施予定の事業は全て中止又は延期。

7

## 〔文化財課〕

### 1 令和元年度事業実施状況

#### (1) 史跡高松城跡(玉藻公園)

##### **ア 玉藻公園の管理運営**

- ・香川県造園事業協同組合の指定管理者による管理運営  
(平成28年度から利用料金制を導入)

##### **イ 披雲閣耐震診断及び耐震補強工事実施設計**

- ・槇の間(波の間)、松の間ほかの耐震診断の実施
- ・蘇鉄の間の耐震補強工事の実実施設計を作成

##### **ウ 桜御門復元整備**

- ・令和4年1月完成を目指し、桜御門の復元整備工事着手

##### **エ 旭橋北側石垣修理工事**

- ・豪雨等により傷みが著しくなった旭橋北側石垣解体修理の実施

##### **オ 困障改修工事**

- ・建築基準法不適合の石堀を竹垣に改修

##### **カ 保存活用計画の作成**

- ・保存及び活用の方針を定める保存活用計画作成に着手



史跡高松城跡(玉藻公園)



披雲閣蘇鉄の間

8

#### (2) 文化財の保護

##### **ア 文化財の調査**

- ・史跡天然記念物屋島や市指定史跡勝賀城跡の確認調査の実施
- ・読本「史跡天然記念物屋島」及びパンフレットの作成刊行

##### **イ 文化財の保存・管理**

- ・史跡地の除草等の保存・管理業務の実施
- ・史跡讃岐国分尼寺跡の公有地化
- ・文化財管理及び保存伝承活動等に要する経費の一部助成

##### **ウ 文化財の公開・活用**

- ・ふるさと探訪(史跡等探訪行事)の開催(年間9回)(参加者903人)  
\*3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(例年10回)
- ・高松藩主松平家墓所シンポジウム、現地見学会の開催(参加者180人)
- ・連載講座「探求!高松遺産—その時、高松では—」の開催(4回、参加者470人)

##### **エ 四番丁スクエアの管理**

- ・四番丁スクエア施設の管理運営



高松藩主松平家墓所シンポジウムの様子

9

### (3) 歴史資料館事業実績

#### 概要

- ・歴史・考古・民俗等に関する資料の収集・保管・調査研究の実施
- ・展示等の情報発信、講座等の教育普及活動を実施

#### ア 令和元年度利用者数等

総利用者数 29,582人

総観覧者数 24,892人

#### イ 展示事業

常設展 観覧者数 1,943人

企画展・収蔵品展

開催展数 4展

開催日数 195日間

観覧者数 7,409人

学習室展示（学習室を利用した展示）

観覧者数 4,215人

（総利用者数及び総観覧者数には未計上）

ロビー展（エントランスホールを利用して開催）

開催展数 7展（令和元年度分）

観覧者数 15,540人

心を豊かにするデザイン  
— 讃岐モダンへのあゆみ —

9月14日（土）～11月4日（月・祝）

企画展チラシ



サンクリスタル高松外観

#### ウ 教育普及活動（ワークショップや校外学習等の活動）

講座等参加者数 4,643人

- ・サンクリスタル学習（中央図書館・菊池寛記念館と連携した体験学習）  
34校 2,802人（児童2,655人、引率147人）  
\*上記に加えて希望校に対して実施する屋島学習（屋嶋城跡等見学）→参加11校907人
- ・校外学習（小学校実施の校外学習で、歴史資料館での体験学習・展示説明等）  
延べ6校 310人（児童293人、引率17人）
- ・子ども向けのプログラム 2講座 222人
- ・古文書講座 6回 延べ277人
- ・市政出前ふれあいトーク 2回 89人
- ・展示関連イベント 9講座 349人
- ・博物館実習及びインターンシップ受入事業 計10日間 延べ13人
- ・サポート事業 3事業 延べ174人
- ・共催事業 延べ407人

讃岐村塾（友の会）事業（講演会等を実施）

資料館施設利用者数（資料の特別利用等） 47人

#### エ 資料収集

・常設展示資料 336点

・令和元年度収集資料 43点（寄贈43点）

・令和元年度末 収蔵資料 55,929点

【内訳】歴史資料29,146点、民俗資料12,790点、美術工芸資料3,643点、  
考古資料5,481点、郷土玩具4,670点、伝統工芸資料199点



サンクリスタル学習の様子

#### (4) 石の民俗資料館事業実績

##### 概要

- ・石と人間のかかわりの文化を観点に、資料の収集・保管・調査研究を実施
- ・展示等の情報発信、体験学習等の教育普及活動を実施

##### ア 令和元年度利用者数等

総利用者数 74,276人 総観覧者数 19,428人

##### イ 展示事業

常設展 観覧者数 6,278人

企画展 開催展数 6展 開催日数 192日間 観覧者数 11,461人

ホール展・共催展 開催展数 6展 開催日数 53日間 観覧者数 1,689人

##### ウ 教育普及活動

講座等参加者数 5,617人

- ・体験学習 26回 1,107人
- ・古文書講座 10回 延べ117人
- ・資料館コンサート等 4回 458人
- ・その他(ストーンハンティングや石deペイント)(常時開催) 3,935人

公園等利用者数 49,231人

##### エ 資料収集

- ・常設展示資料 514点
- ・令和元年度収集資料 4点(寄贈4点)
- ・令和元年度末 収蔵資料 7,096点  
【内訳】歴史資料19点、民俗資料6,493点、考古資料3点、自然科学資料581点



石の民俗資料館外観



石の民俗資料館常設展示

12

#### (5) 香南歴史民俗郷土館事業実績

##### 概要

- ・市域南部の歴史民俗資料の収集・保管・調査研究を実施
- ・展示等の情報発信、講座等の教育普及活動を実施

##### ア 令和元年度利用者数等

総利用者数 29,221人 総観覧者数 21,534人

##### イ 展示事業

常設展 観覧者数 12,186人

企画展 開催展数 7展 開催日数 200日間 観覧者数 7,191人

ホール展・共催展 開催展数 4展 開催日数 44日間 観覧者数 2,157人

##### ウ 教育普及活動

講座等参加者数 4,495人

- ・郷土館講座 3講座 延べ296人
- ・夏休み子ども講座 4講座 195人
- ・展示関連イベント 11講座 476人
- ・その他の事業 5事業 延べ 3,442人  
月釜茶会、子ども茶華道教室、伝統文化を学ぶ集い、古本まつり等
- ・出前資料館 2回 86人

図書館等利用者数 3,192人

##### エ 資料収集

- ・常設展示資料 236点
- ・令和元年度収集資料 4点(寄贈4点)
- ・令和元年度末 収蔵資料 4,620点  
【内訳】歴史資料3,590点、民俗資料410点、美術資料9点、考古資料120点、自然資料126点、その他365点



香南歴史民俗郷土館  
展示風景

13

## (6) 讃岐国分寺跡資料館事業実績

### 概要

- ・特別史跡讃岐国分寺跡を保護し、文化財の保存及び活用を図る
- ・歴史的意義等を説明するため、展示等の情報発信、講座等の教育普及活動を実施

### ア 令和元年度利用者数等

総利用者数 18,782人 総観覧者数 3,779人

### イ 展示事業

常設展 観覧者 3,779人

企画展 開催展数4展 開催日数198日間 観覧者数2,691人(上記内数)

### ウ 教育普及活動

講座等参加者数 1,165人

- ・資料館講座 3講座 延べ495人
- ・展示関連イベント 1講座 31人
- ・その他事業 2事業(講演会、着付け支援) 639人

史跡公園等利用者数 13,838人

- ・第20回讃岐国分寺史跡まつり  
→11月3日に実施(参加者4,500人)

### エ 資料収集

- ・常設展示資料116点
- ・令和元年度収集資料0点
- ・令和元年度末 収蔵資料76点  
【内訳】考古資料76点



讃岐国分寺跡資料館外観

14

## (7) 菊池寛記念館事業実績

### 概要

- ・菊池寛に関する資料の収集、保管、展示、調査研究
- ・郷土文化・文学の向上を図るため、香川菊池寛賞の選奨

### ア 常設展 入場者数 6,896人

### イ 文学展等

文学展の開催(高松市・菊池寛顕彰会共催)

- ・第28回文学展「文学の怖い絵展」(会場:サンクリスタル高松4階特別展示室)
- ・令和元年7月27日～9月1日(31日間) 入場者数1,614人

文学展関連行事の開催(高松市・菊池寛顕彰会共催)

- ・作品朗読会とクラシックギター演奏会、怪談会、ワークショップなど
- ・第28回文学展開催期間中の8日間 入場者数 601人

記念講演会の開催(高松市・菊池寛顕彰会共催)

- ・講師 養老孟司氏(東京大学名誉教授)
- ・演題 「ものを見る力、ものを読む力」
- ・会場 サンポートホール高松 第1小ホール
- ・日時 令和元年10月11日18:30～20:30
- ・入場者数 303人



菊池寛記念館常設展示



記念講演会の様子

15

## ウ 資料収集

菊池寛に関する資料及び寛が創設した芥川賞・直木賞に関する資料など

## エ 菊池寛顕彰事業

第55回香川菊池寛賞（高松市・高松市教育委員会・菊池寛顕彰会共催）

・応募作品数 50篇

第28回菊池寛ジュニア賞（菊池寛顕彰会主催、高松市・高松市教育委員会共催）

・応募作品数 小学校211篇（28校） 中学校104篇（17校）

## オ 文化活動事業

文芸講座（高松市・菊池寛顕彰会共催） 延べ9回 参加者数733人

読書感想文講座 参加者数22人

「文藝もず」第20号発行

・香川菊池寛賞受賞作、菊池寛作品の論究など寄稿を掲載

朗読劇「菊池寛劇場」（高松市・菊池寛顕彰会共催）

・令和2年3月15日開催予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

サンクリスタル学習（市内の小学生を対象に歴史資料館・菊池寛記念館・図書館による体験学習）

・参加校数34校 参加児童数2,802人



香川菊池寛賞贈呈式

16

## 2 令和2年度の主な事業実施予定

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	古墳群を適切に保存し活用するため、保存活用計画の作成を継続し、保存活用計画書としてまとめる。	1,086	一部繰越 837
高松城跡整備事業	桜御門復元整備工事及び良櫓外壁修繕工事を継続するとともに、披雲閣蘇鉄の間の耐震補強工事に着手する。また、高松城跡を適切に保存し活用するため、保存活用計画の作成を継続する。	231,728	一部繰越 6,700
埋蔵文化財公開活用事業	市内に所在する埋蔵文化財の公開と活用を目的とし、連載講座の開催、パンフレット制作等を実施する。	2,051	
文化財保存活用推進事業	指定文化財の管理・修理・伝承公開事業に対する補助金の支出、本市が所有する史跡地の除草及び施設修繕等を実施する。また、ふるさと探訪等文化財学習会を開催する。	19,390	
歴史資料館 常設展・企画展等 事業	歴史資料館等が所蔵する貴重な資料による常設展・企画展・収蔵品展を開催するとともに、資料館エントランスホールを利用したロビー展、学習室を利用した展示を行う。	2,862	
菊池寛記念館 第29回文学展等 開催事業（企画展 示、関連行事）	第29回文学展「菊池寛記念館収蔵品展（仮称）」を開催する。館で収蔵する菊池寛の原稿や書簡、こだわりの愛用品、プライベートな写真等の展示から郷土が生んだ文豪菊池寛を知り、身近に感じ取ってもらおう。関連行事として、NHK高松放送局と連携した作品朗読会などを実施する。	3,686	

17

〔スポーツ振興課〕

1 令和元年度事業実施状況

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業



1 令和元年度事業実施状況

(2) 障がい者スポーツ推進事業



# 1 令和元年度事業実施状況

## (3) スポーツ・レクリエーション活動の推進

○高松スポーツ・健康感謝祭2020

令和2年2月22日・23日初開催

【高松市総合体育館及びその周辺】

スポーツ実施率の向上・健康増進・体力づくりに寄与する  
市民参加型のスポーツ・レクリエーションイベントを実施。  
体操の池谷幸雄氏、水泳の寺川綾氏等による教室を開催。



○高松ファミリー&クォーターマラソン in AJI 2019

令和元年10月27日開催

【高松市庵治町】

ゲストランナーにオリンピックの土佐礼子氏を迎え、  
ファミリー3km、男女5km・12kmの部門で実施。

参加者数 1,435人



20

# 1 令和元年度事業実施状況

## (4) 地域密着型トップスポーツチーム支援事業

○香川オリブガイナース ○香川ファイブアローズ

○カマタマーレ讃岐 ○香川アイスフェローズ

4団体と連携しながら、スポーツ教室やホームタウンデー開催等のイベントを実施し、  
観客動員数の増加を図るとともに、地域スポーツの活性化に取り組んでいる。



## (5) 指導者の養成

○「高松市アドバイザースポーツシステム（通称：TASS(タス)」

各種目を専門的に技術指導ができる指導者の登録制度

令和元年度未登録者数 230人

21

# 1 令和元年度事業実施状況

## (6) スポーツ・レクリエーション施設の整備・管理

○スポーツ施設 50のスポーツ施設を管理（指定管理者制度・利用料金制を導入）  
年間200万人の利用



屋島レタザムフィールド



市総合体育館



コト競技場

## (7) 学校体育施設開放事業 小学校55校、中学校16校で事業を実施



グラウンド利用状況



体育館利用状況

22

# 2 令和2年度の主な事業予定

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
サンポート高松トライアスロン大会 (エイジ・リレー)	水泳・自転車・長距離走の3種目を連続して行う競技で、全国的にも珍しい民間主導のまちなかトライアスロンとして、地域経済の活性化及び本市シティプロモーションにつながる大会	15,000	
トリムの祭典	市民が生涯を通して心身ともにバランスのとれた生活を楽しむことを目指して、誰もが気軽に参加できるスポーツ・レクリエーションイベント	2,000	
高松ファミリー&クォーターマラソン in AJI	映画「世界の中心で、愛をさけぶ」のロケ地として有名な庵治町を走ることで、全国のマラソン愛好者に高松市の魅力を発信するとともに、市民のスポーツ振興及び地域の活性化を目的とする	2,700	
日本パラ陸上競技連盟 育成合宿	障がい者スポーツの推進のため、日本パラ陸上競技連盟の強化育成指定選手の合宿（12月・2月）	156	
高松アゼリアカップ高校選抜ソフトテニス国際大会	ソフトテニス競技を通じて国際交流を深め、相互の競技レベルの向上及び選手同士の親睦を図る	930	
高松スポーツ・健康感謝祭2021	スポーツ実施率の向上・健康増進・体力づくりに寄与し、スポーツを通じた共生社会の実現を図ることを目的とする市民参加型のスポーツ・レクリエーションイベント	1,000	

23

## 2 令和2年度事業予定

新型コロナウイルス感染症対策により中止・延期した主な事業

<延期>

○東京2020オリンピック聖火リレー

期間 R2.4.29

○台湾パラ陸上事前合宿

期間 R2.8.12~8.17

○東京2020パラリンピック聖火フェスティバル

期間 R2.8.13

<中止>

○高松スポーツカーニバル2020

期間 R2.5.17 会場 仏生山公園及びその周辺

○2020中国・四国パラ陸上競技大会

期間 R2.6.27 会場 屋島レクザムフィールド

○サンポート高松トライアスロン大会(アジアカップ)

期間 R2.7.4 会場 サンポート高松~中央通り

24

〔美術館美術課〕

## 1 令和元年度事業実施状況

(1) 「高松市美術館」…利用者数：136,097人

ア 展覧会・貸館

展覧会		開催展数	開催日数		入場者数	
特別展	コレクション+ ギホウのヒミツ	5	33	182	3,441	30,916
	宮永愛子：漕法		42		10,174	
	アニュアルvol.08		33		3,251	
	安野光雅		36		7,429	
	きたれ、パウハウス		38		6,621	
常設展		4	288		24,669	
一般・企画展示室		16	71		30,720	
市民ギャラリー		35	192		25,331	
計		60	733		111,636	

特別展「宮永愛子：漕法」



常設展「第3期」



25

# 1 令和元年度事業実施状況

## イ 講演会・美術講座等

内容	開催回数	参加延べ人数
記念講演会等	9 (内1回中止)	750
館長講座「まぶさび」教室	10 (内1回中止)	439
ギャラリートーク	11 (内2回中止)	305 (展覧会の内数)
ワークショップ	8 (内1回中止)	134
イベント(公開制作・パフォーマンス)	11 (内1回中止)	3,764
子どものアトリエ	3 (内1回中止)	68
こどもアートスペース		3,417
出前講座	6	149

「まぶさび」教室



ギャラリートーク



ワークショップ



こどもアートスペース



26

# 1 令和元年度事業実施状況

## ウ 美術資料の収集

〈美術品〉54点(洋画4・彫刻8・工芸42) 累計 1,696点  
 〈図書〉474点(美術図書215・展覧会図録259) 累計 51,311点

## エ 施設の提供

〈講堂〉12回 3,015人  
 〈講座室〉450回 6,863人  
 〈美術図書コーナー〉287日 3,465人

オ 美術館学習等 23校 延べ1,129人

カ 博物館実習・インターンシップ・職場体験等 延べ50人

キ 学校との連携事業 延べ418人

ク 美術館の日(8月第1土曜日) 展覧会の観覧料が無料 2,404人(内数)

ケ 芸術的催物(ミニコンサート・友の合ふれあいコンサート) 延べ693人

コ 高松市美術館サポートショップ事業 参加店舗数125店

サ 高松市美術館友の会(イベント・美術鑑賞旅行) 延べ107人

シ 美術館ボランティアの活動(図書整理・ギャラリートーク)

美術館の日



ミニコンサート



27

# 1 令和元年度事業実施状況

(2) 「高松市塩江美術館」…利用者数：18,991人

ア 展覧会・貸館

〈企画展〉8展 開催日数：259日間 入場者数：8,681人

〈常設展〉3展 開催日数：312日間 入場者数：8,690人

〈貸館〉企画展示室及びホール 入場者数：764人

イ 講演会・美術講座等

〈ワークショップ〉参加人数：67人

〈陶芸教室〉 参加人数：136人

〈芸術的催物〉 参加人数：130人

ウ 美術資料の収集

〈美術品〉7点（洋画1・その他6）累計1,276点

エ 博物館・インターンシップ・職場体験等 7名

オ 美術館のデッキ等の貸出 参加延べ人数：516人

企画展「塩江温泉鉄道」



風鈴づくり教室



# 2 令和2年度事業予定

(1) 展覧会開催事業

ア 特別展及び企画展

高松市美術館	高松市塩江美術館
絵本原画ニヤー！展	三村昌道展
高松市美術館コレクション+	木版画展 ー植物を彫るー
北斎展	馬淵晃子展
高松コンテンポラリー アート・アニュアル vol.09	こころの奥にある風景 ー原風景を訪ねてー
野口哲哉展	「岩とイワ」（仮）
	コレクション展（仮）
	コレクション展（仮）
	コレクション展（仮）
<b>5展</b>	<b>8展</b>

イ 常設展

高松市美術館	高松市塩江美術館
第1期	第Ⅲ期 ※令和元年度から続き
第2期	第Ⅰ期
第3期	第Ⅱ期
第4期	第Ⅲ期
<b>4展</b>	<b>3展</b>

特別展「ニヤー！」



企画展「三村昌道」



## 2 令和2年度事業予定

事業名	事業の内容	予算額（千円）
展覧会開催事業	高松市美術館において、特別展、常設展を開催し、国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を設け、学芸員やボランティアが作品を解説するとともに、講演会等の関連イベントを実施する。また、塩江美術館においても、企画展、常設展を開催し、地元ゆかりのアーティストの作品を鑑賞する機会を設ける。	66,960
美術教育普及事業	出品作家等を講師にしたワークショップを開催し、市民の芸術への関心と認識を深める。また、小・中学生を対象に、美術館学習などの機会を利用して鑑賞授業を実施するほか、「こども+」において未就学児はじめ世代を超えた教育普及プログラムを展開する。	1,469
美術資料収集事業	高松市美術館では、美術品等取得方針に基づき優れた美術品等を系統的に収集する。また、美術図書などの二次資料を継続的に収集するとともに、広く公開しその活用に努める。また、塩江美術館においても県にゆかりのある作家などの作品を収集していく。	11,552
「高松市美術館サポートショップ」事業	商店街等周辺店舗と連携し、参加店舗で様々な特典が受けられ、また、美術館との相互割引を行う「高松市美術館サポートショップ」事業を実施する。	195
「高松市立美術館運営方針」の改正	運営方針が今年度で当初の期間が終了することから改正するもの。	—

30

## 2 令和2年度事業予定

新型コロナウイルス感染症対策により中止した事業

＊臨時休館 3月31日(火)～4月5日(日)、4月22日(水)～5月10日(日)

＊臨時休室 美術図書コーナー：3月5日(木)～5月24日(日)

こどもアートスペース：3月5日(木)～5月31日(日)

4/18 特別展「絵本原画ニヤァ！ 猫が歩く絵本の世界」開展式

4/18 特別展「絵本原画ニヤァ！ 猫が歩く絵本の世界」記念講演会

4/18～5/31 復活！段ボールめいろ「猫といっしょに探検だ！」

4/19 特別展「絵本原画ニヤァ！ 猫が歩く絵本の世界」ギャラリートーク（展示解説）

※4/26・5/3・5/10・5/17・5/24・5/31も中止

4/19 企画展関連アーティストレクチャー【塩江】

4/26 企画展関連ワークショップ「マスキングインクで遊ぼう」【塩江】

5/2 トークショー「絵本をつくるということ」

5/2 ワークショップ「どんな猫ができるかな」

5/3 ワークショップ「クレヨンで描いた“ねこのごはん”～ねこのえさをつくるよ！」

5/23 エントランス・ミニコンサート「猫と戯れる音楽家たち」

31